

No. 6
2000.3.9

いしかわの遺跡

埋蔵文化財センター

第1回古代体験まつり



発掘調査で分かった
古代人の生活を
1日体験!!

財団法人 石川県埋蔵文化財センター
Ishikawa Archaeological Foundation

〒920-1336 石川県金沢市中戸町18番地 1
TEL 076-229-4477 FAX 076-229-3731
E-mail mail@ishikawa-maibun.or.jp
ホームページ <http://www.ishikawa-maibun.or.jp/>

第1回 古代体験まつり

平成11年10月23日（土）埋蔵文化財センターで第1回「古代体験まつり」が開催されました。

「歴史との対話.....古代体験を通して学ぶ私たちの未来」をテーマに、誰もが自由に参加でき、楽しく古代体験できるよう、埋文センター職員が一丸となって準備しました。当日は天候にも恵まれ、1000人もの来場者で大盛況となりました。それでは、皆さんの「古代体験」をのぞいてみましょう。

オープニング

古代人がモミギリによる火起こしで、聖火に火をともしました



かたずを飲んで見守られ、緊張の火起こし



見事 成功！！

古代人広場

芝生が気持ちいい古代人広場で、のびのび体験！！



いいお天気になってホッ



大人気の弓矢 何をねらおう...



古代人のファッションなんだか照れます



ハイ、チーズ！



バッチリ決まっています



次はどうだっけ...先生が手取り足取り教えます



ナイスバッティングならぬナイス斧さばき



石斧づくり「石の上にも3年」の根気で



勾玉はまず粗砥石で形を整えます



勾玉づくり一番の難所、穿孔中でーす



クルミは頭をめがけて真上から！

考古学広場

土器をよく観察して、縄文人の工夫を読みとろう



お祭り気分の考古学広場



土器の拓本をお土産にもって帰れます



竹を使って土器の文様をつけよう



縄文アクセサリーコーナー 粘土をコネコネ



本格的縄文クッキー 土器で炭火焼きするから香ばしく焼けます



試食コーナーには長蛇の列

野焼き広場

土器づくり教室の作品を野焼きしました



まずは火起こしから



縄文土器 初めは遠火で



縄文鍋も作りました 石器で肉を切ります



大根も切るッ!



おいしい鍋ができたかなー



弥生土器 割れずにきれいに焼けました



クイズラリー
全問正解したら景品がもらえます



緑の多い埋文センターで、古代人になりきれたかな?

第1回古代体験まつりは好評のうちに終了となりました。
来年度も実施しますので、多数のご参加をお待ちしています。

発掘現場から

宇ノ気町指江

さしえ 指江B遺跡



指江B遺跡は、河北郡宇ノ気町指江地内に所在する遺跡で、丘陵から平地への転換点に位置しています。発掘調査は県営ほ場整備事業に伴い、平成11年6月から平成12年1月にかけて3,600㎡を対象に行いました。

古代河北潟の湖岸には、津幡町の加茂遺跡や太田シタンダ遺跡など、人々が活発に活動した様子を彷彿とさせる遺跡が点在しています。本遺跡はそのような湖岸付近の遺跡の一つです。調査では、とにかく出土遺物量が多く、仮収蔵庫（プレハブ）が瞬く間に満杯に

なる状態でした。成果として古代時代後期のものでは、河道及びその周辺から耳環、紡錘車、手づくね土器が出土した他、何といても多量の玉類（白玉約2,000個、切子玉、ガラス玉、勾玉）の出土は驚かせられました。また、奈良・平安時代のものでは、四面に庇が付くと思われる特殊な建物や、「江沼臣」の記載のある木簡、「多真利」と墨書された土器、さらに木履・下駄・盤を含む多量の木製品の出土が目立ちます。それぞれの時代に、人々はこの地でどんな生活を営んでいたのでしょうか。想像力がふくらむ遺跡です。



カップズボン必需品



もう少し掘れますねー 調査員がチェック



久しぶりに晴れた冬の日 作業をどんどん進めます



河跡から4mもある長い板（建物の床板か）が出土



ババーン！！盤（木製のお皿）が大量に出ています

小松市中海町

発掘
現場からこふんぐん
ブッシュウジヤマ古墳群

この古墳群は、小松市中海町に所在する遺跡で、仏生寺山と呼ばれる丘陵の西端に位置します。古墳群は丘陵上に並んだ4基の円墳群で、石川県による交通安全施設の建設に伴い、工事の範囲に位置した1号墳と2号墳の2基について発掘調査を行いました。2号墳では特殊な埋葬施設の構造が確認されています。

1号墳は径が約5mと小型です。2号墳は径が約12mの円墳で、内部の埋葬施設は「箱形粘土かく槨」・「木芯粘土室もくしん」と呼ばれる横穴式の墓室を粘土で覆った特殊な構造です。墓室は奥行約3.7m、幅約2.5mで、平面形は長方形を基本とし四隅を面取りした形態で、床面に河原石が敷かれていました。



副葬品は剣、矢じり、小刀、土器などです。この2号墳が造られた時代は古墳時代後期（6世紀代中頃）と推定されます。

また、1号墳の上部には「一字一石いちじいっせき経塚」と呼ばれる江戸時代の信仰遺跡も確認されています。これは、写経したたくさんの河原石を埋納した経塚です。また、古墳の盛土と周囲からは、縄文時代中期と弥生時代の土器や石器が出土していることから、当時の人々がこの場所で活動したことがうかがえます。



埋葬施設検出の状態を写真測量しています



石敷きの床面を検出 副葬品もあります

石敷きの掃除 足場板や土の上に
乗って、遺構が壊れないように...ハイ、ちょっとごめんねー
遺跡の記録を取る大切な作業晴れた日には白山も拝める眺望の
よい場所

平成11年度 埋蔵文化財センター 発掘調査現場から

これまで「いしかわの遺跡」で取り上げてきた遺跡以外にも、いろんな遺跡の発掘調査が行われました。その中から6つの遺跡をピックアップしました。



鹿西町 徳丸遺跡 何度も土石流にあった弥生のムラの跡が確認されました



津幡町 加茂遺跡 弥生時代末の河跡からたくさんの土器・木器が出土しました



松任市 橋爪ガンノアナ遺跡 平安時代の大型建物付近からは多量の緑釉陶器が出土しました



小松市 小松城跡 本丸南東隅にあたる石列が検出されました

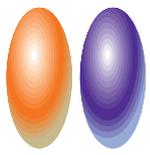


加賀市 弓波遺跡 弥生時代の河跡を掘り下げると、土器が多量に出土しました



山中町 九谷A遺跡 江戸時代後期の再興九谷窯で焼いた紀年銘入りの鉢が出土しました





出土品整理

—情報の宝庫、貝塚—

今回は「いしかわの遺跡 3」で紹介した三引遺跡の現地発掘調査に続いて、当センター内で行われている出土品整理の様子を紹介します。

三引遺跡では、平成7年に縄文時代前期初頭（約6,000年前）の貝塚が発見され、貝塚やその周辺から多量の遺物が出土しています。貝塚の発掘調査は平成11年に終了し、現在、出土品整理作業が進められています。県内ではめずらしい貝塚出土の遺物はどのように整理されているのか、みてみましょう。

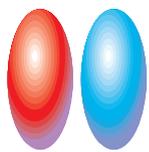


貝塚には、貝殻、獣骨、魚骨、土器、石器、木、種子などが数多く詰まっています。たくさんの情報が得られますので、出土品整理では通常の遺跡よりも多方面からの観察が必要になってきます。普通の発掘では取り上げられない魚骨のような小さな遺物を調べるために、土は丸ごとフルイにかけて水洗します。フルイに残ったものは重量計測後、よく乾燥させ、土器、石器、骨、貝など種類ごとに分類します。骨と貝はさらに種類ごとに分類し

ます。そして種類と量を詳細に調べることにより、当時の人々の食生活や周囲の自然環境などを復元していきます。分類は地道な作業ですが、^{けつ}珧状耳飾りや骨角器などを発見できる喜びもあります。

また、出土した縄文土器の分類、接合作業も行っています。残りのよいものは石膏で復元し、展示遺物としてみなさんの前にお目見えするものもあります。





訪ねてみよう加賀・能登の遺跡

県指定史跡 金沢市^{かみあ}上荒屋^や遺跡

閑静な住宅街、金沢市上荒屋には秘かな人気スポットがあることを御存知ですか？上荒屋史跡公園は平日午後にグランドゴルフ場となり、和やかな雰囲気包まれます。実はここ、弥生時代から中世初頭の遺跡で、特に奈良・平安時代については、木簡や墨書土器から横江庄（松任市 国指定）関連遺跡とされ、「東大寺領横江庄上荒屋遺跡」として平成3年に市指定史跡に、平成4年には県指定史跡となりました。その一部を保存し再現する



ため史跡公園整備され、^{ひさし}庇付き建物と運河跡が往時の様子をしのばせています。天気の良い休日には、芝生の上でお弁当を広げ、歴史を感じながらのんびり過ごしてみるのもいいですね。

交通：北陸自動車道金沢西I.Cから車で約7分

お問い合わせ：金沢市埋蔵文化財センター

金沢市埋蔵文化財センター



上荒屋遺跡からほど近い金沢市埋蔵文化財センターは、来館者が整理作業工程や出土品を見学できる施設となっていますので、気軽にのぞいてみましょう。歴史が身近に感じられ、理解も一層深まります。



交通：北陸自動車道金沢西I.Cから車で約5分

お問い合わせ：金沢市埋蔵文化財センター

開館時間：午前9時～午後5時（入館は4時30分まで） 金沢市上安原南60番 電話076-269-2451

お知らせ

募集 まいぶん友の会の新年度会員

埋文センターが実施する発掘や行事など各種の「まいぶん情報」が届きます。

募集 出前考古学講座

学校や公民館等へ講師を派遣し、体験学習の指導や講演、展示を行います。スケジュール調整がありますのでお早めにお問い合わせ下さい。

お問い合わせ、お申し込みは... (財)石川県埋蔵文化財センター 076-229-4477まで

